

横浜市民第一主義！

36歳・3児のパパ

元甲子園球児

経営のプロ

1 けずる

ムダな支出の徹底削除

- 市長報酬カット（ボーナスゼロ、退職金ゼロ）
- 聖域なき歳出改革：無駄な支出を徹底削除
- 選挙コストの削減：市長選の時期を地方選に合わせる

2 増やす

1000億円の経済政策

- 宿泊税の導入：インバウンド収益の最大化
- 横浜証券取引所の創設：スタートアップ気運の醸成
- 営業局の創設：市内アセットの徹底活用

3 投資する

未来をつくるこどもたちへ

- ビジネス教育の導入：教室から、未来の起業家を。社会とつながり職業観を醸成
- あたたかくて美味しい給食を：自校調理or親子方式に段階的移行
- ボール遊び場の拡充：壁あてやボール遊びができる場所を整備

横浜市は、5年後に約500億円の歳入不足が生じます。このままでは、増税をするか、行政サービスの削減をするか、迫られています。閉塞感漂う横浜に、福山敦士が新たな道筋を示します。

プロフィール：平成元年生まれ、横浜市出身。鴨志田第一小学校、鴨志田中学校卒業。慶應義塾高校野球部、慶應義塾大学 環境学部卒業。新卒でサイバーエージェントに入社、グループ会社の取締役に就任。2016年独立起業、株式会社レーザービームを創業。上場企業へのM&Aを4回実行。上場企業の経営後、プロ野球独立リーグ香川オリーブガイナース球団の代表取締役社長に就任。「学問をつくる」活動として慶應義塾高校、鎌倉学園高校などで講師（ビジネス教育）を務める。高校時代は甲子園ベスト8。著書累計15万部。



ふくやま
福山あつし

令和7年8月3日執行
選挙
横浜市長選挙

公

横浜
市
選
挙
管
理
委
員
会

報

ヨコハマの好循環を、もっと。

市民生活の「安心・安全」 横浜経済の持続的「成長・発展」

好循環を生んだ

1 期目の実績

好循環を、もっと。

2 期目の挑戦

- 小児医療費ゼロ（中3まで）
- 夏休み学童保育で昼食提供
- 基礎的出産費用ゼロ
- 中学校の全員給食 来春開始
- 待機児童ゼロ（2013年以来）
- 公園の全面禁煙化
- 市の手続き件数の9割 オンライン化
- 地域の安全を守る防犯対策（防犯カメラ・防犯灯の増設）

1 横浜市、過去20年で人口転入超過等が最大！ +18,802人（2024年）

2 データ活用で財政健全化！ 4年間の財源創出額 645億円

3 横浜への企業進出が続々！ 誘致に伴う投下資本額 18-21年度（4年間） 22-24年度（3年間） 1,950億円→2,662億円

4 横浜のにぎわい過去最高！（2024年） 観光入込客数 3,773万人 観光消費額 4,564億円

もっと子育てしたいまちへ

中3までの医療費無償化を18歳まで引き上げ！

もっと出かけやすいまちへ

地域交通の確保、交通アクセスを改善！

もっと災害に強いまちへ

直下型・南海トラフ・豪雨対策の強化、避難環境の充実！

●図書館リノベ&大型館新設！

●グローバル人材の育成！（英語・数学・プログラミング）

●65歳以上のがん検診無料！

●地域中核病院の再整備推進！

●特養ホームの入所待機期間を大幅短縮！

●上下水道等の老朽インフラを更新、市民の安全を守る！

●「すてずに活かす」、循環型の都市を実現！

●都心に新たなみどり空間創出

●海辺空間と山下ふ頭を再生、世界を魅了する都市へ！

●AIを徹底活用し、市民の声を政策に反映！

1期目の実績・2期目の挑戦 詳細はHPで！



「もっと」をかなえる都市 More Yokohamaへ。



横浜市長 無所属
やまなか
山中竹春 52才
たけはる

横浜市民ファースト 市民の命を守る 暮らしを守る 柔道二段 パワハラ市政を背負い投げ！

いまの市政にNO! 健全な市政にYES!

市会議員14年の経験と実績へ

市会で質問時間・質問数ナンバー1の実績

常に現場の声に耳を傾けた結果です！

初 横浜市議会初の女性運営委員長

- こどもホスピス「うみとそらのおうち」設立支援
- 横浜eスポーツ協会立ち上げ ●児童虐待・不登校への陳情対応 ●踏切拡幅・狭径道路整備の推進
- 金沢まごころの会設立 ●防災まちづくり推進／災害時の情報伝達体制強化の一環で「金沢シーサイドFM」設立 ●横浜ウーマンズライツ協会設立（その他多数）

14年間の横浜市の会議員の経験を活かし、さらなる横浜市民の安全安心な暮らしを守る！

1 横浜市中学校の給食を安全で温かくて美味しい食育方式へ進化させる

2 横浜市立大学の再整備案を一時停止し、市立大学の関係者とも相談しながら、市民の命を守る政策へ

3 みなとみらい線を、横浜市立大学の再整備に併せて、本牧・根岸方面まで延伸

4 高速鉄道3号線を、地域の活性化と快適なアクセスの為に、あざみ野駅から新百合ヶ丘駅まで延伸

5 環状4号線の瀬谷駅から十日市場駅までの上空に、将来を見据えた公共交通のネットワークを！

鹿児島県徳之島出身、56歳、中央工学校卒業、元関東学院大学 非常勤講師、元大成建設株式会社社員、元横浜高校PTA会長、二級建築士、講道館柔道二段 趣味：落語、日本舞踊、フラメンコ、書道、カラオケ

のりみホームページやSNSにて日頃の活動をぜひ、ご覧ください！



高橋のりみ 無所属

ヨコハマ、アゲイン。

今こそ
減税!

斉藤直明 プロフィール

昭和39年9月 中区太田町生まれ 60歳
横浜市立藤の木小学校/市立南が丘
中学校/三浦高等学校卒業(現:三浦
学苑高等学校)卒業。

●1983年～2024年自動車会社勤務
(商用車生産現場・技術スタッフ・管理
・安全・環境担当他)

●新本牧地区社会福祉協議会理事
●本牧小学校学校運営協議会委員
●本牧学園学校運営協議会委員

家族：妻と猫2匹

趣味：音楽(学生時代プラスバンド部)、
車とバイク、鉄道、
登山、散歩、
テニス、料理



「減税」と改革断行!

- 物価高に苦しむ市民生活を鑑みて、時限的に
住民税の5%減税とみどり税の見直しを断行!
- こどもたちを守れ! 市教育委員会の隠ぺい
体質と公教育の改革に取り組みます。
- 市長の年収を800万へ!
- ふるさと納税制度の改善を国へ要望(浜っ子の思いを横浜に納税できる制度へ)



横浜市民の暮らしと命を守る。

- 防災・減災への対応の拡充と有事の「共助」を推進します
- 民生委員の待遇改善に取り組み、負荷軽減を図ります
- 健康は良い睡眠から、睡眠時無呼吸症候群の検査を助成します
- 市内公立中学校修学旅行費の補助拡大
- ペット事業者の国家資格取得を支援します

港ヨコハマの更なる発展を

- 新本牧ふ頭整備事業の推進と3大アライアンスのハブ港へ向けた計画推進
- 山下ふ頭を歴史と未来が交錯する開発を提言します
- 横浜マラソンにはベイブリッジもコースに含め、世界8大マラソンへ
- パンクシーのようなストリートアートを若いクリエイターたちに創作
する機会を設け、世界へ発信



無所属
さいとう
なおあき
斉藤直明

3つの政策と3つのゼロで 横浜を変える!!

防災 子育て 経済

市長退職金ゼロ

みどり税廃止

敬老バス負担ゼロ

「プロフィール」1949年生まれ
1977年業務用野菜販売つま正(現株式会社つま正)創業。以降、横浜市
場水産・中央市場物産・ガトーよこはま・こまつな保育園などの事業を展開
するつま正グループを率いる
現職 (一社) 新日本調理師会会長・神奈川・港北間税会会長・東京国税局間
税会連合会常務理事・横浜中央市場通り商店会会長・横浜商工会議所
役員待遇者・日本赤十字社代議員・日本赤十字社神奈川県支部評議員

敬老バスの自己負担をゼロに!

●「敬老バス」は、その負担のあり方が議論されています。
負担ゼロを目指し、持続可能な制度運営の仕組みの検討が必要

みどり税を廃止に!

●「みどり税」は、その使途や効果が十分に説明されていません
他財源の活用やより有効な環境政策で市民負担を減らすことが可能

市長退職金をゼロに!

●横浜市の財政的な負担を減らす必要から市長退職金をゼロに
多くの自治体で廃止を検討する動きがあり、横浜市でも見直しを

経済

●市発注すべての公共事業は市内に本拠を構える企業へ発注
ふるさと納税をしなかった市民へのインセンティブとして市内商店
街加盟店でのみ使用できる商品券の配布などでまちのお店を応援

子育て

●「自校方式」の中学校給食を実現でお腹と元気をいっしょに
中学卒業までに子育てにかかる様々な費用を無料に

防災

●市内の全小中学校体育館の建て替え
体育館の厨房施設や防災拠点機能を充実
●堅固な建物で、天災地変や有事の際の避難所等防災拠点に
●土日は調理施設を活用し、老若男女が集う「市民食堂」を



こやままさたけ
小山正武

ヨコハマの活力を前に。

横浜みどり税を即時撤廃

自校調理方式の学校給食導入

「児童生徒・保護者の視点」に立った教育行政へ大転換

高齢者の知恵と乳幼児の元気を分かち合う「宅幼老所」を全区に開設

お隣の川崎市民と同等の税負担感を「連結決算」導入で早期実現

市内18区の市会議員・5万人の市職員と創る協働予算

「市政刷新20の約束」
詳しくはQRコードで



1956年4月生まれ 一橋大学法学部卒
妻とトイプードルのロッタと中区山手町在住
作家 元長野県知事 元参議院議員 元衆議院議員
著作「なんとなく、クリスタル」「神戸震災日記」等多数
翻訳「ムーンウォーク マイケル・ジャクソン自伝」

<https://yasuotanaka.jp/>



「無所属」
田中康夫

有言実行
私は守るべき人を
間違えない。

横浜市選挙管理委員会

令和7年8月3日執行
選挙
横浜市長選挙

報